

企画展

貝塚時代後期の名護

とお く こう りゅう
～海を通した暮らしと交流～

日本本土では稲作が始まり、国家が造られる時代。沖縄では自然とともに暮らす生活が続いていました。海辺に住んだ貝塚時代後期の人々はどのように暮らしていたのか、名護での調査成果を紹介します。



令和7年12月16日（火）～令和8年1月11日（日）

10：00～18：00（最終入館17：30）

（休館日：毎週月曜日・12月28日～1月3日）

入場
無料

場所：名護博物館 ギャラリー1・2 エントランス（名護市大中4-20-50）

主催：名護市教育委員会



イベントのお知らせ

講演会

「豊かな海がもたらした先史琉球列島の貝文化」

しまぶくろ はる み
講師：島袋 春美 氏（沖縄考古学会 会長）

日時：令和 7 年 12 月 20 日（土）

14：00～16：00 無料（予約不要）

場所：名護博物館 体験学習室



名護市内では海岸線にそって貝塚時代後期（約 2500～1000 年前）の遺跡が点在しています。遺跡からは、当時の暮らしの痕跡がみつき、本土との交流をうかがわせるものもあります。貝塚時代後期の人々はどのような交流を行っていたのでしょうか。その実態に迫ります。

ミニ市民講座・展示解説

「深ボリ！！貝塚時代後期の名護」



貝製品について



後期に出土する土器について



土器に残るイネの痕について

日時：令和 8 年 1 月 10 日（土）10：30～12：00

場所：名護博物館 体験学習室・ギャラリー 無料（予約不要）

名護市の埋蔵文化財担当学芸員が展示内容を深掘りする講座を行います。また、講座の後にはギャラリーにて**展示解説**も行います。

展示品や貝塚時代後期についてより詳しく知りたい方、ぜひご参加ください！

アクセス

バス

「中区」停留所下車、徒歩 7 分
コミュニティバスなご丸「名護博物館」下車すぐ

車

沖縄自動車道 許田インターより約 15 分

